



(記入例)

# 乗務員教育記録

事業者名 ○○○○運輸(株) 本社営業所	検	管理者	管理者	管理者
	印			

実施日：令和 ○○年 ○○月 ○○日 (金)      時間： 15時 00分 ~ 16時 00分

実施者名 (講師名)： ○○ 太郎      開催場所      本社営業所 / 2階会議室

教育の種別：      一般      ・      初心者      ・      事故惹起者      ・      高齢者

指導指針： 事業用自動車を運転する心構え    事業用自動車の安全運行のために遵守すべきこと    事業用自  
(12項目) 動車の構造上の特性    貨物の正しい積載方法    過積載の危険性    危険物を運搬する場合に留  
意すべき事項    適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況  
危険の予測及び回避    運転者の運転適性に応じた安全運転  
交通事故に関わる運転者の生理的要因及び心理的要因とこれらへの対処方法  
健康管理の重要性    安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法

**教育内容**

国土交通省告示第1366号指針から

○健康管理の重要性について

疾病が交通事故の要因となるおそれがあることを、事例を説明することにより理解させ、定期的な健康診断の結果に基づいて生活習慣の改善を図るなど、適切な健康管理を行うことの重要性を認識させる。

①○月○日に実施する定期健康診断について説明し、業務上支障をきたすような疾病が確認された場合は速やかに運行管理者に相談し今後の業務について話し合いを持つことを説明。

②睡眠時無呼吸症候群 (SAS) に対する知識と理解を得るため、チェックシートを使用し、SASを発症していないか運転者自身が確認。発症の疑いがある場合は、速やかに専門機関での検査を実施するよう指導。

また、SASと交通事故の因果関係についても資料を用い説明し運転者の理解を深めた。

③過重労働の原因となる時間外労働に対し、業務効率化を推進すべく運行計画及び、業務上の問題点について乗務員より発言があり、今後見直しを図りながら労働時間短縮に努めるよう意思確認した。

なお、今回、業務都合により受講できなかった乗務員に対するフォローアップは、○月○日に実施。

実施した指導指針項目に  
チェックを付ける

氏名	氏名	氏名 (フォローアップ)	月日	時間
			△/△	16時~17時
			/	
			/	
			/	
			/	

内容については国土交通省告示第1366号指針に基づく内容で実施すること (輸送の安全に関するもの) 指針項目のタイトルを記入しただけでは、記録とはならないので注意すること！ 具体的内容 (詳細) まで記入し、資料を使用した場合は記録と併せて3年間保存すること。

指導教育は全乗務員に対して実施すること！ 業務の都合等で複数回開催の場合は別途フォローアップを実施し記録すること。

**☆教育記録の保存**  
教育記録 + 教育に使用したテキスト、資料を1セットにし保存 (3年間)